帝國の回訓到着

しぞって節約·競って増産/

でに提出演奏の整理を終って兇えある議場に既む態勢を整へ

先願者 に對して

許可者から補償金

朝鮮鑛業令改正さる

口中支軍富融は次の姫き歌記に活動が開始されるが、

治安確立、民生復興

けふ中央協力會議

他諸國の参加の場合と同じである
一門に同國の参加に關する議定書の調印が行はれた。 なは議定書の内容はハンガリー間に同國の参加に關する議定書の調印が行はれた。 なは議定書の内容はハンガリー日郷伊三國終約に参加することになり、 本十五日ヴエネチャにおいて日獨伊三國会日郷伊三國公司の場合と同じである

海鷲重慶を爆撃。第二

新興クロアチヤ 二國同盟に参加

然相の四至棚の間に一議定書の調印を完了した。右に留金額間軽け大使、ドイツ全職リツベントロッアが相、イタリ

蒙自各地を爆撃

羅南にて南總督語る

體の顯現

社建立は

共同使命を確信

の英軍富融の措置に委ねてサンドリヤ市民の退去

たった

ができた。 の行政権接收 の行政権接收 では上。日アレキサンド では上。日アレキサンド では上。日アレキサンド では、一般に対した、他

潜籬執

木鬼悍甕加風海奥板石

木鬼桿熟加風海爽板石 村頭本治田見後并垣駅 仁誠 八 復 帰三二種紅十宗太與 康郎第一二二臣郎一續

土营新清海小郡後小小 屋井明水水山 新春泉 準正盛太榮之 海一道光郎三助唐円之

(順番十五)

米更に資金凍結

獨伊及び歐洲非占領國に適用

獨の對米態度に探り

大本部側との運動會を開 を国際ならしむるた では1大日よ では1大日よ では1大日よ では1大日よ では1大日よ では1大日よ では1大日よ では1大日よ では1大日よ では1大日よ

17大日の部方の神道なので、北内倉司、下出義雄、下出義祖、下出義雄、下出義雄、

激素を行った結果が整合は を関うを実験が立たとの可否 とに決定、午館十一時間

は別な描寫、恐るべき真實 美と超對への憧れ、人間性 美と超對への憧れ、人間性 変別な探究と鋭い心理解 がかな。まことモーバッ サンこそは十九世紀最高の で記であり、変更上最大 のソアリストである。

第一回配本図 在第一次 東国國泉縣尾二 自山木 口崎等 解派花獨鏡一紅四 外石袋步花葉葉 爺≥ 金不 要 約 募 一回配本

10

三卷

アデイウー産品―忠ひ出ー忠和―麻牟―牧歌ー頭飾ー母親―幸龍―流作

を一初撃 - モデルーギー 老人 と一初撃 - モデルーギー 地グ と一初撃 - モデルーギー でんした

The state of the s

ボスをです。 ベルルートリアヌー軽液料ー浦につい ベルルートリアヌー軽液料ー浦につい アルニメンー山小原ー での指列階へが、アルニメンー山小原ー 第四卷

|---| 人 |---

日朝刊四頁

配第

本回

第

下以.

(呈進説解)

水 の 上………器水授男者………

五卷

頭唇唇格子目 紀**美商店** 作馬研究所

作的 基集 (和)等 所谓 (1) 第一下 10 第一 中 10 第一下 10 第一

的宣

木 田 獨步 定價三點五〇級 等一項上 製油入業活失網站

集 (自下發養中) -- 容 內--

桑集集集集集 高丹武川核岸山 順雄郎成一士三 集集集集集集

集集集集集集集

場山 川藤岡田畑尾藤 啓伊田 芸知 之智久武精琢 助邮育助秀繼維一題熟 液螺笠横山山矢森南三 提山 信息 政大三雄菊貞辰三 元道明明三架治男明青 呈進本見容內

入函数スーロク判5A 用使字活新粗段二水八 三三洲滿宁 國五 頂定

マーマ十四日同盟] 伊東司令部 要によれば伊卒軍は十二日委長

「際にとどまるものではな て僭報せられたる。 をの要則に表づいて科學 行のためには批 条の要則に表づいて科學 行のためには北 条の要則に表づいて科学 行のためには北 条の要別に表づいて科学 になると表別的で は、それは二に自然科 のではないない。

,ν A

刊行の辭

所変表によれば在シリヤ帰軍 イシー十四日同盟 開政府十

スクス南方廿里のケ

あ 暦の幾山河によつで改變 の 動する諸利徳の参加によ か つて生れ出た底に新しき か つて生れ出た底に新しき が 日本に家住せんとする

der and the second second

淸 永 田

書 房 新 刊 接替東京一〇八〇二番

責任編輯 出 中山伊知郎・三木 科學新辭

暈

河

動を防止

農務者移

獎勵に拍車 原 農產物改良 [江 食糧増産計畫完遂に

農務者需給に萬全を期す

各道の勞務調整計畫を覗く

醱酵室蟲驅除藥

實際により許可されます

大型戦、下駄、草砲類を大型戦、下駄、草砲類を

室の構造を完全にし、際常し

毛皮染色の書籍

生命保險。

割めるか

下駄類の輸出

產業

問

答

野球の世界の日本の股

成れるが、資幣製定

•百三十五億貯蓄週間强調

六月二十日より

黄帝生)

在 安 全婦人科 医学博士 本 文 发 ₹本5912

寫眞機上材料藥品

見童の學課について 禁止されることにな の解説書が今後一切 **發足が要請せられる** こゝに見童讀物の新 りました。

回里兀

い就に

學的精神涵養に努力 小社は夙に兒童の科 しつくあり、左記の 次第です。

各般の科學讀物を提供しつくあります。幸國民學校低學年より高學年に及ぶ兒童の 圖書が文部省推薦の築を得つくあります て小社の企畫は江湖の認むる處となり幾

京三案大

記録を表現である。

ロイカズノオハナシ - 毎年用 サ/キャサミ - 〇 - 五 です。 幼い弱から顔白いものと思ばせてあります。 ちこそ父兄の大切な質にであります。 さん 選邦 サトウワカシ きゅ 選挙にあらめる科集の基礎となるもの と數學の歷史 ☆ 鷹舞館 音順修1 郎 三〇〇三 の心 公月中旬間 三四番 曖昧安治郎 1・10111い 算術學校 ★ 麝香 酸原安治郎 1・10111 1110111

発情は 電光三〇1六番(

marin in a marin man and the second of the s

久雇 た

のがあります。このがあります。

國生命の「貯蓄・投資・信託」

乗ねる新種保険を御利用下さい

民は何れかの組合に加入して貯蓄

に協力せねばなりません 此際帝

ゥ 小川太一郎 〇五〇一〇

東郷本八五六二番。京日条内社・田本八五六二番。京日条内社・田東なら事。一〇町八五日村に田東なら事。一〇町八五日村に田東なら事。一〇町八五日村、田本村、田本村、田本村、田本村、田本村、田本村、田本村、田本村

賣家東大門市場入口域 京城村獲約四丁目入香地 京城村獲約四丁目入香地

特别案内

御世話するれた方に別様を呈するれた方に別様を呈するれた方に別様を呈するれた方に別様を呈する。

雜

カ**・** ウ 白井俊明 ○五○10 爾谷健哉 〇五〇一〇

和井玉夫 O·五〇 10 光川ひさし 〇・五〇 一〇

らの飛行機☆童量 ソブッノウチ・ナツ・アキ・フュ 「僕ちの科學文度会」を競行してゐます的知識の 基礎を 権える 必要上 小計は竹知酸の 基礎を 権える 必要上 小計は十二三 渡以上の兒童に對しては物理學 三體四水 〇五〇二〇 島田錦蘭 〇王〇10 OHO 10

0 高學年用

★文部會推薦

話話☆☆ 二神哲五郎 二・〇〇 二1 1100 11 11.00 111 11:00:11

新刊器を拾つて掲げておきます。 が、こゝには閩番目歌の中から好酢の 自然料理の 分野は 巌く深 いもの です 栗田常雄 1・00 111 用端勇男 1・○○ ※1 白井俊明 200 11 光川ひきし「湯の一川 ★文部省推薦 ★文部省推勘

べらの発き 化 石 の 世 界 ら の 世 界 ら の 世 界 然汽機關車の作り方 便型船舶の作り方 便型船舶の作り方 野郷隆治 二・〇〇二1 小野一夫 1. 一百二

相野龍一 後 二五 田中正太郎 一・五〇二二

貸家を求む 電器車当本城 電器車当本城 電影車当本城

労働能率を算定 四役野帳を作成

成して遊木等力動員により出來飲誘習所生、醫堂中等の作業班を編

作樂識化のため作楽班差加を急遽の補給計量を構立、郡職位等方編増米に驀進しをる英雄道では共同一に作業原現の調整を臨り部落相互

製班の活動による農産物の収穫に給に萬全を期しこれが移動共同作

他道依存を抛擲

約

勢力は道内で自給足

勞力需給に萬全

値は成党は上流の翌山、楚山進軍を開始した産米道平北の

國民貯蓄組合法

の實施は迫つて居り

【新義州】增米白八十

平北水稻植付

行方法として採算的なばかりでな く、一身一家のためにも大きな準

備財産を建設する近道だからです

生命保険が國民貯蓄の手近かな實

生産報國精神を徹底

在し季節的労働力殊に春季等力の

けものかもしれのが、大概

からが つてはいけ

機が、関係体校による屋前からな をみついある

労働時間を延長

最少限度は十二時間南

け、年崩、季節間の超過を期続し

局等務者への影響防止に効果を

時召集指導・北

なく耐寒を風味神をかませしめる。 ・ 動物の概念を放棄・ 意味の明

の政策を向上元賞し指導の第一

營農共同施設

二十五部落を指定

果實蔬菜講習

部支・店支に市都餘十四國全め始を市都大六 りあ所業營・所張出の餘百四に地要樞各他の

大陸型だ

相

良 自

に示してゐる、

四億七千五百餘萬圓

タイピスト採用 一定には、 、 一定には、 一には、 一にには、 一には、 一には、 一には、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 朝鮮毛織物商館

番目鉄進星

山北麓一郎(・〇〇)五

精導に重縄 南

年技師の電氣學 ターと變壓器の作っ方

田武郎 1.00 五 北西田 1・00 日本

世代できます。 1000年であれた。 1000年であります。 1000年であり。 1000年であります。 1000年であります。 1000年であります。 1000年であります。 1000年であります

の一角はこの大陸におけ

學旗

の 御 と 陸 前 後

月十六、育曹郷曹において

七尺、主性の高さは九尺、幅は上

し 同年の十月十六日のほぎ日を 第五十回、これが観念書歌は置 で工士旦」 記数の個は建設を決一戸八寸、下三尺三寸で工機は

半島から光榮の二名

軍かねてまづ規則正しい配居がはつきりと触る

| 金一郎を購び、奈郎殿の城郡の代|

有栖川宮厚生賜金

機かせ給ふ感於宮殿下には魔山湖、 機場金あらせられ、自動部な 機場金あらせられ、自動部な

偲び奉る皇太子旗

■大正天皇御上陸の仁川で■

海軍 少将の側上後に大動

◆聖寶記念のみはしらの落成を配

司從四位 額費 大直 一皇子のみふねのよ

のみゆきましける大みあと

は聖蹟記念碑除幕式

を御出門、古殿殿長以下御出辺と中間七時川分赤坂の東宮便御 に無の場上駅を合きれる 一四年秋以来の御久 財動物数に御成り遊げ 関が遊ばされたと 全子さまの動物の

動物園御成り

見るもの聞くもの

、金組、無難、保険などと認

日韓建州職化のため來る十七日朝一元山間事副務信氏を称同十五日年上たか治議部事と次の子、中華民國民徒の年間衛先と曹見すべ、後一時四十五分、京成職後「のその中華民國民権制化のため來る十七日朝一元山間事副務信氏を称同十五日午

きなり、水田郷質

念ため京城府主催で午町八時

汪主席と會見

きのふ范總領事東上

への態勢を軽へた、

算になる、軍にこの動

風滑 な連用に十分心を出

總て蔣宣傳と逆

皇軍禮讃の捕虜二千

【〇〇にて藤井特派員強」電響振戦を極端で振いた中、等として用機の監査兵つれといった手吹い勝両よりによつ歌歌の手に移りつ」もるの形を11日〇〇形態似勢前を訪れて、誰かい聖、ハベックに無のズボン、鯱の上衣という形容した「その情態は海が石の歌歩のかこつてあるが、記者は土三日○○形態以参析を訪れて、誰かい聖、ハベックに無のズボン、鯱の上衣という形容した解りの者で、北地の手に歌りを放ける。架切割ら三名の情態は海が石の歌歩をからって、人づれで音楽のから、歌が振ら三名の情態は海が石の歌歩をからって、たっとの手に歌手特派員強」電響振戦を極端に張して見、かとして用機の監査兵つれといった手吹い勝両よりによう歌歌の手とを 微端感めて座さ〇〇冊職股各所には聰熈町が將、鄒明皇が將、魏の子に献りつ、ある師孝以下二千名の肺臓將兵の心痛に探して見こってゐるが、お著は土三日〇〇地臓政祭所を訪れて、鄙かい誓

農村の功勞者へ

▲銀床 古紀三〇分全監督・六、四○全部会・10、○○全部 「○・三○全全会・17、○○全部会・11、○○全部会・150



を重ないた。とこのでは、 を関する。日本東は購か行の管理が、まるで選ぶを の一般に関する。日本東は購か行の管理が、まるで選ぶ の一般に関する。日本東は購か行の管理が、まるで選ぶ の一般に関する。日本東は購か行の管理が、まるで選ぶ のでは日本東は野心とも選出してるないし、要日うで、

利潤の思なから出

經で職ノ國境の急軍監問に開つ 安東龍店」去る三日催路大連

森下代議士

はしらはたが死てつくる監視 力たへまつらくつくるみはし起のひじりのみあととこしへ

2迎へまつりて 小手賢一郎 2日圏下を十月十六日七川埠陥

◇からないできない。 をに召し西はるがくも、 をに召し西はるがくも、 をで載れる関のくだ。 ・ つぞ載れる関のくだ。

今日の天氣 晴たり曇つたり

がくやでもゆゑこそぶがくやでもゆゑこそぶがくみを思ひ みめぐみを思ひ みれしみ泣くかな うれしみ泣くかな

をよわが量子組々しく 田のあたりをうがみて 日のあたりをうがみて

古みをあるぐかたみやこれの石田の屋子をむかへまづりしその

年島人の概念になる年島唯一のデ へ進出 は勿論、日中提展温化ならびにきなお土産を置すとと、唯信しきなお土産を置すとと、唯信しきなお土産を置けると、

麥刈りを激勵

鈴川知事議政府

教育を芸信して來た事を思はせるに飛分だ、しかも嘉教教部と東交もの四齣といふ戊醛で連繳なく無暴の比上ぶりをみせ、勢物に抗日

雲泥の差異 があり中製的の気をがないとい。魚西った駆隊 サ分郡總に入り、大降郡 りの微笑をうかべながら、田面に欄ちあふれる水量

料教訓を得た、次いで午後一時酸

漢江二人溺死 江水邊の水の橋将

が一郎 の著名は南を走って「生だった「金貨」がい 緑風の薫る田歌を起って

百割の暴利

圧體がないために製利の好館と | 元來ツキ出しなるものは無料 るべきだとの重提の下に

秋田の話題

皇軍慰問から

A The second second



て小億貯蓄報

六圓

過ぐる三ヶ年の郷轍を土台に野に網火を繋して起ちあがつた争島は 戦る日本に整然な誘後總力愛國の

し旗荷とはいへないが人口割と旗作年の實鋼五郎七千萬副に生命の資荷する貯蓄日標組六年萬副に上井萬副に

の通り、殴れた木織のカーキ色の運動服のやうな重服、素足に番 自治的に立脈にやつてゐる、とれで本當に日本の眞意も判ると皆出版も規則的にやつてゐるが、史しも反抗せず各期長を進げ

てゐる――といふ〇〇情魔政客所は耐景に響もすつかり過去を清算して『日本派遣』

脱戦から伊足立つた彼らに衆戦な

を一日千秋の思ひる 不足だ 朝鮮機



金載星、金漢興組(輕)が優勝

慶、宿敵早を屠る 法政十二シーズン振りに優勝

十六日(月)

朝の部

自事機四周年記念日を迎へて端末中佐に 一活とガラスの進歩…波部一たり て れ ぞ 皇





七月號發賣

景大日本雄辯會講談社 署 作 業 ホルモン 齊川 作用及整治効果 ラギウムが ・動物の細胞核より作ら か、器官の自發運動を 良好ならしむ作役立つ 適應症 一種のホルモンである。 育飲過多症、胃アトユー 世級 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京市大和監部送り 上 製薬株式 會社 血管を擴大し、白血球 食慾不服、心臟性喘息、 病後の衰弱、更年期、老 を始多し、頓に身體に 池底を果へる。 人性疲劳、精氣使落等。 3. 胃臓の機能を旺んにし、 法 用 食然を催起する。 4. 枝勞を執じ、精氣を充 200 皮下に注射す 2 00 5 简大 10 简 入 50 简 入

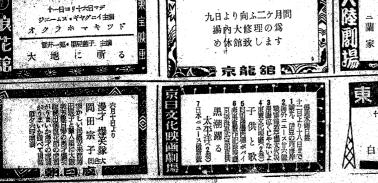
十一日コリ十六日マデ

オクラホマキッド

動。回。庭

ームス・ギヤグニイ主演

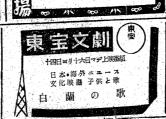




九日より向ふ二ヶ月間

場內大修理の爲

the state of the s



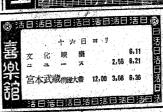
十六日

會議

12,01 3,10 6,30

ニュース関明度

族

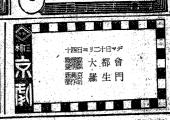


the second subsection is a second subsection of the second subsection in the second subsection is a second subsection of the second subse

十六•十七日(二日間)

夜の部六時半より

忠臣藏大會



六月十二日ヨリノ。出映時間表

支 化 映 蘭 1,55 4,30 7,05 阿波の踊子 12,00 2,35 5,10 7,45

日曜ノミナー時十分ヨリ開映



Same and the same

俄然沸立つ半島陸上界 ⑥

だ、十五日午後二時十分か||佐田(殿)||三氏番戦の下に開始、殿타珠リーグ値観到越信第||から京城総裏で輸井(球)花谷、